

第15回全日本ブラインドセーリング選手権

レース公示 (NOR)

主催：NPO 法人 日本視覚障害者セーリング協会 (JBSA)

公認：公益財団法人 日本セーリング連盟 (JSAF) [承認番号；2022-36]

後援：(株)ユニマットプレシヤス・三河みとマリーナ

協力：JSAF・障がい者セーリング推進委員会

大会会長	森崎 繁樹	(JBSA)
実行委員長	橋本 洋一	(JBSA)
レース委員長	渡邊 大志	(ユニマットプレシヤス)
レース委員	長坂 収	(NRO)
プロテスト委員長	古川 裕之	(NJ)
プロテスト委員	山口 泰正	(NJ)
プロテスト委員	水野 秀輝	(NJ)

- 新型コロナ感染拡大の状況によっては中止する場合もある。

[DP]の表記は、その規則の違反に対するペナルティーをプロテスト委員会の裁量により、失格より軽減することが出来ることを意味する。

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。(RRS 60.1(a)変更)

[SP]の表記は、レース委員会が審問なしに標準ペナルティーを適用することを意味する。レース委員会は、抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。

1 適用規則

- 1) 国際セーリング競技規則 2021-2024 (RRS)で定義されている規則
- 2) 【DP】JBSA 安全委員会作成の『JBSA 事故防止対策特別規則』

- 3) J/24 クラスルールおよび外洋特別規定は適用されない。
- 4) 【DP・NP】 ブラインド全日本選手権感染症対策
- 5) レース公示と帆走指示書が矛盾する場合は、帆走指示書を優先する。

2 参加資格

- 1) 2022年 JSAF の会員であること。
- 2) 2022年 JBSA の会員であること。
- 3) 視覚障害者は身体障害者手帳を有すること。
- 4) サイテッドスキッパー、又は乗員が小型船舶操縦免許を有すること。
- 5) 海外からレースに参加する者は BLIND SAILING INTERNATIONAL (BSI) 加盟団体の会員であること。
- 6) レースに参加する者は自己の責任において傷害保険に加入していること。

3 【DP】 チームの構成 乗員の役割

- 1) 各チームは4名で構成し、各乗員の役割は次の通りとする。
視覚障害者2名 ヘルムスパーソンおよびメインシートトリマー
晴眼者 2名 サイテッドスキッパーおよびジブシートトリマー
- 2) 乗員の変更は原則として認めない。
ただし、メインシートトリマーとジブシートトリマーについては、止むを得ない場合に限りレース委員長の許可を得て変更する事ができる。
- 3) サイテッドスキッパーはレース中に他の乗員に対して助言はできるが、手伝うことは一切できない。
ただし、衝突の危険を避け、乗員、艇の安全を確保するためにあらゆる手段を講じなければならない。
- 4) ジブシートトリマーはレース中に他の乗員に対して助言はできるが、舵、メインシート、トラベラー等の操作を手伝うことはできない。ただし、衝突の危険を避け、乗員、艇の安全を確保するためにあらゆる手段を講じなければならない。

4 参加申込手続

- 1) 各チームは所定の参加申込書に必要事項を記入の上電子メールにて送信し、

かつ、参加料及び損害補償金を納入しなければならない。

参加申込書は JBSA ホームページから入手できる。

- 2) 申込先 小柴修 osamu.co@nifty.com
- 3) 参加料 1 チーム 80,000 円
- 4) 各チームは損害補償金として 30,000 円を主催者に預託すること。
- 5) 上記損害補償金はレース中、大会期間中に発生した艇の損害を担保するものであり、損害が発生しない場合または損害が預託した損害補償金以内の場合には、大会終了後に清算の上返還される。また、損害が預託した損害保障金額を超えた場合には、大会終了後に不足分を追徴する。
- 6) 申込み期限 2022 年 9 月 16 日(金)
- 7) 参加費等 当日マリーナにて徴収するものとする。

5 レース

- 1) 本レースは最大 6 チームで行う。
エントリーが 6 チームを超過する場合は、22 日に予選を行い、上位 6 チームで決勝を行う。
- 2) 本レースは 7 レース予定しているが、1 レース以上終了時点で成立とする。
- 3) 各レースは単一クラスによるフリーレースとし、コースはソーセージコース 2 ラップとする。

6 日程 2022 年 10 月 22(土)～23 日(日)

10 月 22 日(土)08:30 受付開始

09:30 開会式 艇長会議

11:25 最初のレース予告信号時刻

当日は 4 レースを予定している。

15:30 を予告信号最終時刻として、それ以降は
レースを行わない。

17:00 帰着申告

19:00 ウェルカムパーティ 懇親会

10月23日(日)09:25 最初のレース予告信号時刻

当日は3レースを予定している。

13:00を予告信号最終時刻として、それ以降は
レースを行わない。

14:30 帰着申告

15:00 表彰式 閉会式

7 【DP】 レース艇

- 1) レース艇は主催者が貸与するJ/24を6艇使用する。
- 2) レース艇は、艇長会議の際に抽選を行い各チームに割り当てられる。
各チームは2日間同じ艇を使用しない。
- 3) セールはレース委員長が指定するメインセール、ジブセール以外を使用してはならない。
- 4) リギンテンションを変更してはならない。
- 5) マストトップにウィンデックスを設置してはならない。

8 帆走指示書

帆走指示書は2022年10月3日(月)にJBSAホームページに掲載する。
各チームの代表者には、別途メールにて送信する。

9 開催場所 愛知県豊川市御津町御幸浜 1-1-21

(株)ユニマットプレシヤス・三河みとマリーナ

10 得点方法

シリーズの得点は完了したレースの得点の合計とする。

但し、5レース以上完了した場合には、シリーズの得点で最も悪い得点の1レースを除外したレースの得点の合計とする。

11 賞

1位～3位のチームに賞を授与する。

1 2 大会の中止

本大会のエントリーが3チーム以下の場合は中止する。

その場合エントリーフィーは返却される。

1 3 【DP】 リスク・ステートメント：責任の所在

1) RRS 3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

2) 大会の前後および期間中に発生した乗員および艇に関わる事故については、その責任は各チームが負うものとし、大会の主催、後援、協力等の諸団体は、如何なる責任も負わない。

3) 各チームは、主催者より貸与された艇、備品について、善良な管理者として義務を負うものとし、艇の損傷に因る修理等については、その責任は各チームにある。サイテッドスキッパーおよびジブシートトリマーは出艇前および帰着後に『チェックリスト』により艇の状態を報告しなければならない。

4) 【DP】 安全 (国の安全基準に適合した(桜マークのある)ライフジャケットの着用)
乗員は艇がバースを離れから帰着してバースに着くまでは、ライフジャケットを着用しなければならない

1 4 問い合わせ先

本レース公示に関する問い合わせは実行委員長まで電子メールにて行うこと。

橋本洋一 ; yoichi_hashimoto@nishihara-eng. co. jp

緊急時 090-4004-7904

以上